

平成 25 年度 全国学力・学習状況調査結果の概要について

— 川崎市の児童生徒の学習・生活の状況 —

平成 25 年 4 月 24 日（水）に小学校 6 年生、中学校 3 年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の川崎市の調査結果がまとまりましたので、本市の児童生徒の学習・生活状況の概要を示します。申すまでもなく、この調査により測定できる学力は特定の一部であり、学校における教育活動の成果の一側面にすぎません。したがって、調査結果は、全国の状況を参考にしながら、本市の教育施策の成果と課題を把握するための一つの指標と考えています。また、学習や生活の実態を踏まえながら、各学校における教育課程や学習指導方法の充実・改善、児童生徒一人一人の学習改善や主体的な学習態度の育成等につなげてまいります。

◎川崎市の教科別調査結果

1 教科に関する調査の平均正答率

		小学校調査				中学校調査			
		国 語		算 数		国 語		数 学	
		A	B	A	B	A	B	A	B
平成25年度 平均正答率 (公立)	川崎市	62.7%	52.5%	78.1%	61.3%	77.2%	70.4%	64.4%	42.7%
	全 国	62.7%	49.4%	77.2%	58.4%	76.4%	67.4%	63.7%	41.5%

* A 問題：主として「知識」に関する問題、B 問題：主として「活用」に関する問題

2 全体の傾向

本市においては、「上記 1」の 8 項目（各教科 A、B 問題）のいずれの平均正答率も全国に対して± 5 ポイントの範囲内にある。これは文部科学省が有意差の認められないとする範囲内であるので、本市の結果は全国とほぼ同程度の結果であるといえる。

◎各教科の概要（◇：よい状況と考えられる点 ◆：課題のある点）

【小学校 国語】

本市の小学校国語の全体的な結果は、全国とほぼ同様、もしくはやや良好な状況であるといえる。全国の結果と同様、A 問題に比べて B 問題の正答率が 10 ポイント程度低くなっている。目的や意図に応じて必要な内容を引用したり関係付けたりして書くこと、自他の読み方を交流し効果的な読み方を工夫することなどが課題である。

話すこと・聞くこと

- ◇相手の立場や状況を感じ取って聞くこと
- ◆スピーチの表現を工夫すること

書くこと

- ◆文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと
- ◆目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くこと

読むこと

- ◆俳句の情景を捉えること
- ◆2 人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉えること

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ◇ことわざの意味を理解すること
- ◇接続語「だから」のもつ働きを理解すること
- ◆文の定義を理解すること
- ◆学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くこと

【小学校 算数】

本市の小学校算数の全体的な結果は、全国とほぼ同様の結果、もしくはやや良好な状況であると言える。全国の結果と同様、A問題に比べてB問題の正答率が17ポイント程度低くなっている。二つの数量の関係を根拠を明確にして説明すること、求積に必要な長さに着目し面積が等しいことを合理的に表現すること、割合が一定のときに基準量の大小から比較量の大小を判断することなどが課題である。

数と計算

◇商が小数になる除法の計算をすること

◆三つの買い方の中から最も安くなる買い方を選択し、その選択が正しい理由を記述すること

量と測定

◇曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器を理解すること

◆示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述すること

図形

◇見取図の高さと展開図の側面の辺の長さが対応していることを理解すること

◇示された情報から二つの要素の意味を理解し、ものの位置を特定すること

数量関係

◇基準量と比較量の大きさの関係を理解すること

◆割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を記述すること

【中学校 国語】

本市の中学校国語の全体的な結果は、全国とほぼ同様の結果、もしくはやや良好な状況であると言える。全国の結果と同様、A問題に比べてB問題の正答率が7ポイント程度低くなっている。目的に応じて伝えたい内容を適切に書くこと、語句の意味を理解し文脈の中で適切に使うことなどが課題である。

話すこと・聞くこと

◇話すための材料を多様な方法で集めること

◇論理的な構成や展開を考えて話すこと

書くこと

◆文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くこと

読むこと

◇描写の効果を考え、内容を理解すること

◇文脈の中における語句の意味を理解すること

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

◇漢字の楷書と行書との違いを理解して書くこと

◇文脈の中で敬語を適切に使うこと

◆語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことの一部

◆比喩を用いた表現について理解すること

【中学校 数学】

本市の中学校数学の全体的な結果は、全国とほぼ同様の結果となっている。全国の結果と同様、A問題に比べてB問題の正答率が20ポイント程度低くなっている。数学的な解釈に基づいて事柄が成り立つ理由を説明すること、問題解決のために数学を活用する方法を考えること、事象を多面的に見ることなどが課題である。

数と式

◇具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくること

◆事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明すること

図形

◇見取図、投影図から空間図形を読み取ること

◆示された方針に基づいて証明すること

関数

◇与えられた一次関数の式について、 x の値に対応する y の値を求めること

◆事象を理想化・単純化して事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えること

資料の活用

◆ヒストグラムから相対度数を求めること

◆資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明すること

◎生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果より（抜粋）

○朝食を毎日食べている。・・・	小学校	95.4%	中学校	91.4%
○自分にはよいところがあると思う。・・	小学校	74.3%	中学校	65.0%
○将来の夢や目標を持っている。・・・	小学校	85.2%	中学校	71.1%
●テレビゲームの時間が2時間以上（※）・・	小学校	29.9%	中学校	31.0%
○学校の授業時間以外の勉強時間。（※）				
◎2時間以上・	小学校	35.0%	中学校	40.4%
◎30分以下・	小学校	18.8%	中学校	17.1%
○家で自分で計画を立てて勉強している。	小学校	55.3%	中学校	42.2%
○家の人（兄弟姉妹を除く）と普段夕食を食べる。				
小学校	86.8%	中学校	78.9%	
○家の人と学校での出来事について話をしている。				
小学校	75.0%	中学校	64.0%	
○学校で友達に会うのは楽しい。・・・	小学校	96.5%	中学校	94.0%
○人の役に立つ人間になりたいと思う。・	小学校	92.2%	中学校	91.0%
□地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある。				
小学校	56.2%	中学校	48.4%	
□人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。				
小学校	91.5%	中学校	92.8%	
□学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすることは難しい。	小学校	54.0%	中学校	64.0%
□普段の授業では、児童生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。				
小学校	79.5%	中学校	71.3%	

- ・ 数値には「どちらかといえば」「時々」を含む
- ・ （※）印は「普段（月～金）1日当たりの時間」

◎今後の対応

教育委員会といたしましては、調査結果から明らかになった学習や生活の状況を踏まえ、教育施策の充実を図ってまいります。また、各学校に対しましては、調査結果に基づいて児童生徒の実態を把握し、指導方法等の改善・充実が図られるよう研修会の開催、指導主事の派遣など、啓発・支援に努めてまいります。

【担当】

川崎市総合教育センター
 カリキュラムセンター
 担当課長 榎原 844-3730

小国語 ◆学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くこと

二次の(1)から(3)までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- (1) 魚を や く。
- (2) バスが ていしや した。
- (3) 委員会を もう ける。

小国語 ◆スピーチの表現を工夫すること

7

次は、去年の選抜高等学校野球大会開会式での「選手宣誓の一部」です。の部分は、話し手がどのようなふうをすることで、どのような効果を生み出そうとしていますか。その説明として最もふさわしいものを、あとの1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

(解答の順序は、問いません。)

「選手宣誓の一部」

宣誓。東日本大震災から一年、日本は復興の真の最中です。被災をされた方々の中には、苦しくて心の整理がつかず、今も当時のことや、亡くなられた方を忘れられず、悲しみに暮れている方がたくさんいます。

人はだれでも答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくつらいことです。しかし、日本が一つになり、その苦難を乗り越えることができれば、その先に必ず大きな幸せが待っていると信じています。だからこそ、

日本中に届けます。感動、勇気、そして笑顔を見せましょう。日本の底力、絆を。

（宣誓が続く）

選手宣誓の様子の写真

▲選手宣誓の様子

(第八十四回選抜高等学校野球大会開会式選手宣誓による。)

※1「宣誓」…多くの人の前でちかいを述べること。

※2「復興」…もとのように再び盛んになること。

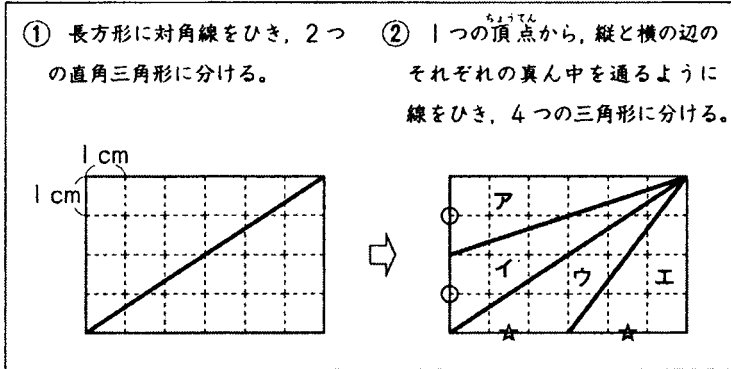
※3「絆」…人と人との強いつながり。

- 1 人や物、出来事を、ほかの何かにたとえることで、想像しやすくしようとしている。
- 2 伝えたい内容を短い言葉で区切って並べることで、思いを明確にしようとしている。
- 3 同じ言葉を何度もくり返して使うことで、伝えたいことを強調しようとしている。
- 4 動きや音声を言葉で表すことで、その場の様子を分かりやすくしようとしている。
- 5 言葉の順番をくふうすることで、聞き手に伝えたいことを印象づけようとしている。

小算数 ◆示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述すること

(2) たかしさんは、下のような分け方を考えました。

たかしさんの分け方



たかし

三角形ア、イ、ウ、エは、もとの長方形の面積の半分の半分になっているのかな。

たかしさんの分け方を見て、なおみさんが次のように言いました。

三角形ウとエは、☆の部分を底辺とすると、どちらも底辺が3cm、高さが4cmです。

だから、三角形ウとエの面積は等しくなります。



なおみ

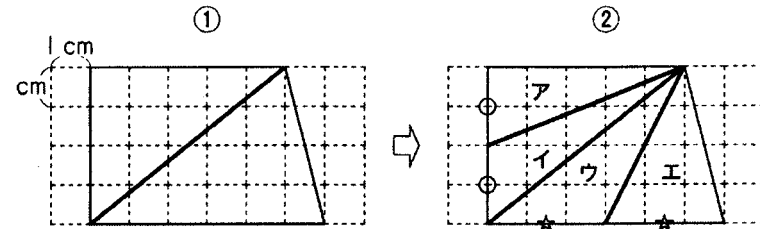
たかしさんは、なおみさんの説明を聞いて、三角形アとイの面積も等しくなることに気がつきました。

三角形アとイの面積が等しいことを、言葉と数を使って書きましょう。

(3) たかしさんの分け方は、下の 1 から 3 のすべてがあてはまっていた。だから、4つの三角形はもとの長方形の面積の4等分になることがわかりました。

- 1 ① でできた2つの三角形の面積が等しい。
- 2 ② でできた三角形アと三角形イの面積が等しい。
- 3 ② でできた三角形ウと三角形エの面積が等しい。

ひろしさんは、たかしさんの分け方を使って、台形を①、②のように4つの三角形に分けました。



すると、面積が4等分にならないことがわかりました。

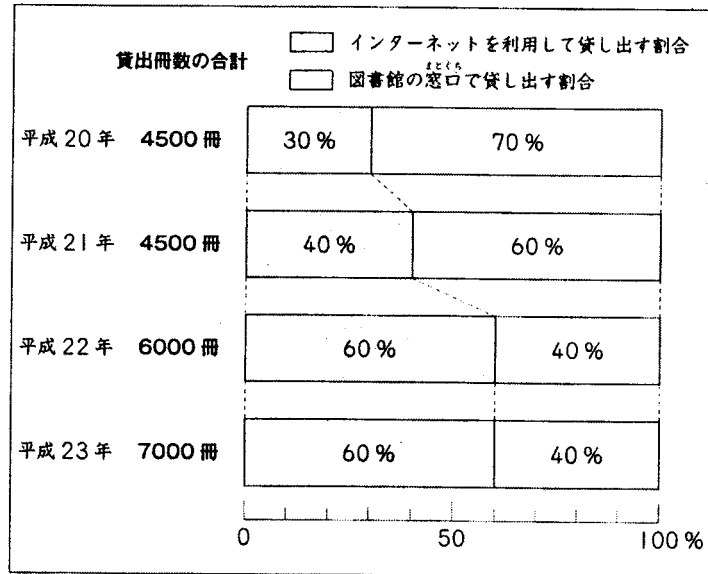
それは、上の 1 から 3 までの中のどれがあてはまらないからですか。あてはまらないものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

小算数 ◆割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を記述すること

(2) 次に、図書館の人が、最近ではインターネットを利用して本を貸し出す割合が増えていることを教えてくれました。

そして、次の帯グラフを見せてくれました。帯グラフは、平成20年から平成23年までの貸出冊数の合計とインターネットを利用した割合を表しています。

貸出冊数の合計とインターネットを利用した割合



小算B-17

かずやさんたちは、実際にインターネットの貸出冊数が増えているかどうかを調べます。

インターネットの貸出冊数は、次の式で求められます。

$$\text{貸出冊数の合計} \times \frac{\text{インターネットを利用した割合}}{100} = \text{インターネットの貸出冊数}$$

この式を使って、かずやさんとたまきさんは、平成20年と平成21年を比べました。



かずやさんの考え

30%と40%を小数で表すと0.3と0.4になります。
 $4500 \times 0.3 = 1350$ なので平成20年は1350冊です。
 $4500 \times 0.4 = 1800$ なので平成21年は1800冊です。
 だから、平成21年のほうが増えています。



たまきさんの考え

30%と40%を小数で表すと0.3と0.4になります。
 4500×0.3 と 4500×0.4 を比べると、もとにする量は同じで、割合は大きくなっています。
 だから、平成21年のほうが増えています。

平成22年と平成23年を比べると、インターネットの貸出冊数は増えていますか。下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、2人の考えのどちらか一方をもとにして、言葉と数や式を使って書きましょう。

- 1 平成22年より平成23年のほうが増えている。
- 2 平成22年より平成23年のほうが減っている。
- 3 平成22年と平成23年は変わらない。

小算B-18

中国語 ◆ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことの一部


三 次のアからカの文では、() の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

- ア 今年の夏の暑さには (1) 平行 2 平衡 3 並行 4 閉口) した。
 イ 友達に将来の (1) 抱負 2 初心 3 意志 4 感想) を話す。
 ウ あこがれの仕事に (1) 付く 2 突く 3 就く 4 着く)。
 エ 直前になって、二の足を (1) 踏む 2 舞う 3 進む 4 歌う)。
 オ (1) ならだらかに 2 ささやかに 3 ひそやかに 4 にわかに) 強い雨が降り出し、人々はあわてた。

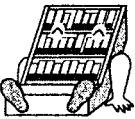
中国語 ◆ 文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くこと

③ 国書委員会では、読書を推進するためのキャラクターを募集し、選挙を行いました。次は、「選挙会で出された意見」と、それをもとに国書委員の中山さんが書いた国書だよりの「記事の下書き」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【選挙会で出された意見】



・キャラクター候補
「読むソウくん」



・キャラクター候補
「本だなん」

○ 本棚をもとにしたキャラクターなので、本の印象が強くてよい。
 ○ 楽しそうな雰囲気が出ていてよい。
 ○ 楽しそうな雰囲気ではないが、読書を勧めている感じがしない。
 ○ キャラクター名の言葉の響きが読書を勧めている感じがしてよい。
 ○ 耳やしっぽのデザインが面白くてよい。
 ○ デザインは面白いが、身近にいる動物の方がよい。

【記事の下書き】

キャラクター「読むソウくん」に決定
 読書を推進するためのキャラクターが、「読むソウくん」に決まりました。
 選挙会では「本だなん」との決戦になりました。
 「本だなん」については、本の印象が強いの、楽しそうな雰囲気が出ていてよいという意見が出ましたが、読書を勧めている感じがしないという指摘がありました。
 「読むソウくん」については、デザインが面白いし、キャラクター名の言葉の響きが読書を勧めている感じがしてよいという意見が支持されました。
 これらの意見から、読書を推進していくには「読むソウくん」がふさわしいということになりました。

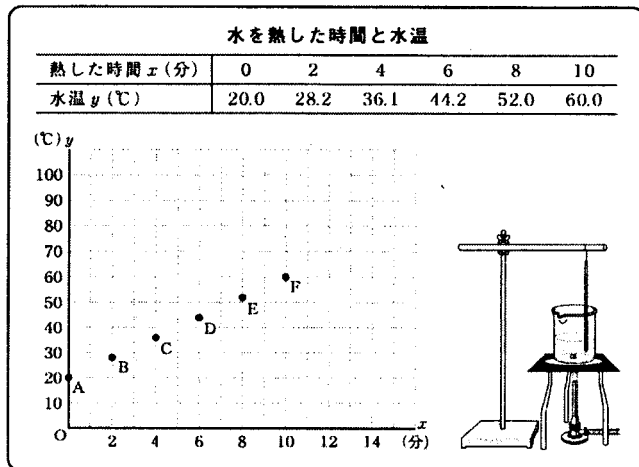
- 一 中山さんは、「記事の下書き」の見出しを「もっとたくさん本を読もう」から「キャラクター「読むソウくん」に決定」と変更しました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
- 1 選挙会での意見を紹介することが、この記事の目的だから。
 - 2 キャラクターの決定を知らせることが、この記事の目的だから。
 - 3 読書を推進する方法を募ることが、この記事の目的だから。
 - 4 キャラクターの特徴を紹介することが、この記事の目的だから。

二 「記事の下書き」の [] に当てはまる言葉を、――線部「本だなん」については、……という指摘がありました。」の書き方を参考にし、二十字以上、二十五字以内で書きなさい。

「読むソウくん」については、 []、デザインが面白いし、キャラクター名の言葉の響きが読書を勧めている感じがしてよいという意見が支持されました。

- 3 太一さんは、水を熱したときの水温の変化を調べました。そして、水を熱した時間と水温について下の表のようにまとめ、 x 分後の水温を y ℃として、グラフに表しました。

調べた結果



次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) 水温は、熱し始めてから10分間で何℃上がりましたか。10分間で上がった温度を求めなさい。
- (2) 太一さんは、水温が80℃になるまでにかかる時間を求めるために、調べた結果のグラフにおいて、水を熱した時間と水温の関係を表す点Aから点Fまでのすべての点が一直線上にあると考えることにしました。
このとき、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明しなさい。ただし、実際に時間を求める必要はありません。

- (3) (2)では、水を熱し始めてから x 分後の水温 y ℃について調べました。そこでは、2つの数量 x 、 y の値の組を調べ、それらの関係を表す点がグラフ上で一直線上にあると考えました。

これと同じように考えて求められるものが、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。

ア

標高と気温

求めるもの
富士山のみもとにある河口湖観測所(標高860m)の気温が23.3℃のときの富士山6合目(標高2500m)の気温

知られていること
ある地域の気温 y ℃は、地上から1万mぐらまでは、高さ x mが高くなるのにもなって、100mごとに約0.6℃下がる。

イ

速さと時間

求めるもの
家から2100m離れた図書館まで分速70mで移動するときにかかる時間

知られていること
ある道のりを分速 r mで y 分間移動するとき、 x と y の積は一定である。

ウ

重さと料金

求めるもの
送りたい郵便物の重さが90gのときの料金

知られていること
重さ x gの定形外郵便物の料金 y 円は、50gまでが120円、100gまでが140円のように、重さによって決められている。

エ

時刻と気温

求めるもの
日の出の気温が10℃だった日の15時の気温

知られていること
晴れの日、日の出から x 時間後の気温 y ℃は、日の出から14時ごろまでは上がり続け、その後翌日の日の出までは下がり続ける。